

## 障がい児・者の運動・スポーツ実施状況調査（概要）

## 1 調査結果（主なもの）

## (1) スポーツ実施率(※)

32.1% （参考）：R4 全国値 30.9%

※20歳以上の障がい者のうち、週1回以上スポーツを実施した者の割合

## (2) 実施状況

	第1位	第2位	第3位
①実施した種目	ウォーキング、 散歩等 (65.7%)	トレーニング (11.6%)	水泳・水中ウォーキング (11.3%)
②今後実施したい 種 目	ウォーキング、 散歩等 (55.4%)	トレーニング (12.9%)	体操、ダンス、エアロビ クス(10.5%)
③実施している 場 所	広場・公園 (32.3%)	自宅 (27.6%)	公共施設(障がい者専用 以外)(15.1%)
④実施しない 理 由	体力がない (54.0%)	興味がない (26.0%)	好きではない (25.7%)
⑤関心・満足度	関心がない (59.5%)	満足している (22.2%)	もっと行いたい (16.7%)
⑥必要な支援	会場までの送迎 (39.3%)	施設のバリアフリー化 (34.6%)	公共交通のバリアフリー化 (24.7%)
⑦欲しい環境	身近にスポーツでき る場所(55.8%)	加入できる団体・ クラブ(51.9%)	—
⑧サークルへの 加 入	加入していない (97.4%)	加入している (2.6%)	—
⑨サークル 未加入の理由	近くにない (42.7%)	興味がない (24.8%)	加入したいサークルな し(17.9%)

## 2 今後の施策の方向性

## (1) スポーツ参加の促進

ウォーキングが人気種目であることから、ウォーキングアプリを活用した「健康・スポーツポイント事業」のPR・魅力向上を図るなどウォーキングを切り口とした取組みを促進する

## (2) スポーツ参加のきっかけづくり

体力がない、スポーツに興味がない方が多いことから、無理なく体を動かしたり、パラスポーツを気軽に体験する機会を提供する

## (3) スポーツに取り組める環境づくり

身近にスポーツができる場所を望む方が多いことから、送迎の負担が軽い地域の団体やスポーツクラブで障がいのある方を受け入れることができる人材を養成する など